

全建発第4-062号
令和4年 6月16日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公印省略)

令和4年度 実地研修会（令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設）
の開催について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、標記実地研修会を別紙のとおり、開催いたします。

本実地研修会（令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設）では、球磨川流域の復旧状況と芦北出水道路の機能と役割について学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。 謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 戸村、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

全建発第4-063号
令和4年 6月16日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石久和
(公印省略)

令和4年度実地研修会（令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設）
の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会では、建設技術講習会（10開催/年）と実地研修会（5コース/年）を実施しており、建設技術講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、現場の生産性を高め、働き方改革を進めるための i-Construction の推進に向けた取り組みなど、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしています。また、実地研修会では、立山カルデラ、明石海峡大橋など、一般に視察が困難な現場等を少人数で視察することとしています。

これらの講習会・研修会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

本実地研修会（令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設）では球磨川流域の復旧状況と芦北出水道路の機能と役割について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を研修の場として活用されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 戸村、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

令和4年度 実地研修会 概要
令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設
～球磨川流域の復旧状況と芦北出水道路の機能と役割～

(1日目)	開場14:30	令和4年8月18日(木) 【聴講】	(敬称略)
15:30 }	令和2年7月豪雨の災害復旧について	国土交通省九州地方整備局	管谷 滋志
16:10	～球磨川に架かる橋梁の架替～	八代復興事務所 工務第三課長	
16:20 }	南九州西回り自動車道(芦北出水道路)	国土交通省九州地方整備局	橋本 和浩
17:00	建設事業について	八代河川国道事務所 工務第二課長	
18:00～19:30 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ 会費2,000円>			
(2日目)	集合(乗車) 8:20～	8月19日(金) 【現場研修】	
<p>八代グランドホテル 駐車場(8:40) 出発</p> <ul style="list-style-type: none"> → 令和2年7月豪雨災害の復旧事業 擁壁設置現場〔球磨村伊高瀬地区〕／球磨川護岸等現場〔球磨村神瀬地区・川内川〕 → 昼食〔水俣市内〕 → 南九州西回り自動車道(芦北出水道路)建設事業 熊本3号水俣川橋上部工(P4～A2)工事 → JR新水俣駅(14:30)着後解散 → 熊本空港(16:10)着後解散 <p>※視察現場は、工事の進捗により変更になる場合があります。 ※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。</p>			

全建CPD(継続教育)制度認定プログラム 【聴講】1単位、【現場研修】3単位

聴講会場 桜十字ホールやつしろ(やつしろハーモニーホール) 3F「大会議室B」
 熊本県八代市新町5-20 TEL:0965-53-0033

令和4年度 実地研修会（令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設）現場研修事業の概要

1. 球磨川流域における令和2年7月豪雨災害復旧事業について

令和2年7月豪雨では、球磨川の多くの観測所で史上最高水位を観測し、本川の堤防が2箇所決壊するなど、本川、支川で多数の土砂堆積や施設被災が発生した。その際、球磨川を渡河している道路橋10橋が流失し、球磨川沿いの国道219号や県道等（八代～人吉）で土砂流入や流出など各所が寸断され甚大な被害が発生した。

現在、「復旧・復興を加速し強力で事業を推進する」ため、新たな組織として八代復興事務所が開設され、令和2年7月豪雨災害復旧事業が進められている



被災の状況（国道219号 球磨村）



家屋倒壊の状況（球磨村渡地区）

①（中津道地区）球磨川河床掘削現場 熊本県八代市坂本町中津道

令和2年7月豪雨では、球磨川中流部から下流にかけて浸水被害が発生し、人的被害を含む浸水面積約1,020ha、浸水戸数約6,110戸の被害が確認された。

出水期前の令和3年5月末までに球磨川9支川の約20万 m^3 の土砂掘削を完了し、現在、護岸等の本復旧完成を目指して取り組んでいる。

八代市の中津道地区については、今後の本川水位の低減対策として、球磨川本川の「河床掘削」の施工を予定している。



球磨川支川 川内川の復旧状況

②（伊高瀬地区）擁壁設置現場 熊本県球磨郡球磨村神瀬

令和2年7月豪雨により被災した、八代市から人吉市間の国道219号等については、国の権限代行により災害復旧事業を鋭意進めているところである。

球磨郡球磨村神瀬の伊高瀬地区は、球磨川に沿った急峻な地形での施工であり、谷側部は親杭パネル壁工法（親杭とコンクリートパネル（親杭パネル））を一体化した擁壁をグラウンドアンカー工法との併用で施工している。



伊高瀬地区擁壁設置状況

2. 南九州西回り自動車道（芦北出水道路）建設事業について

南九州西回り自動車道は、八代市を起点とし、水俣市、出水市、薩摩川内市を経て鹿児島市に至る全長約140kmの高規格幹線道路である。

この自動車道の一部を形成する「芦北出水道路」は、災害時の代替路の確保や地域産業の活性化等の支援を目的とした道路で、熊本県葦北群芦北



町花岡から鹿児島県出水市下知識に至る計画延長L=29.6kmの自動車専用道路である。このうち、熊本県側のL=21.8kmと鹿児島県側のL=7.8kmを八代河川国道で整備している。

① 熊本3号水俣川橋上部工（P4～A2）工事 …………… 熊本県水俣市長野町地内

水俣川橋は南九州西回り自動車道「芦北出水道路」の一環として、熊本県側の21.8kmのうち、水俣市長野町に位置し、国道268号及び2級河川である水俣川を横断する幅10.15m、全長310mの橋梁である。

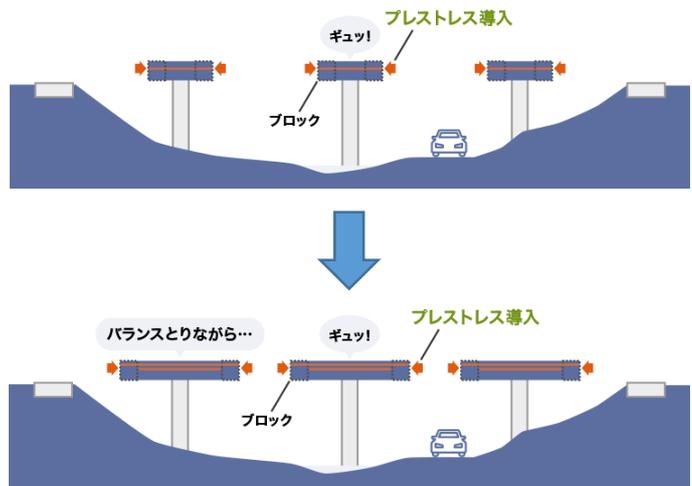
この内、今回対象となる水俣川橋上部工（P4～A2）は、2級河川である水俣川を横断する全長310mの橋梁である。この内今回対象工事は、幅10.15m、全長150.0mのプレストレストコンクリート製の3径間連続箱桁橋である。

<架設工法について>

架橋位置が河川上であり桁下の利用が制限される施工条件下のため、地上からの支保工を必要としない張出架設工法が採用されている。張出架設工法とは、移動作業車と呼ばれる架設機械を用いて、橋脚から支間中央に向かって橋体をブロックごとに張り出していく工法である。



張出架設工法(例)



令和4年度 実地研修会
(令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設) 募集について
～球磨川流域の復旧状況と芦北出水道路の機能と役割～

① 日 程 :

令和4年8月18日(木)

【聴 講】(開場14:30～) 15:30～17:00 桜十字ホールやつしろ(やつしろハーモニーホール)
3F「大会議室B」

〒866-0854 熊本県八代市新町5-20 TEL 0965-53-0033

(別紙「幹旋宿泊のご案内 幹旋ホテル及び会場等の案内図」参照)

・令和2年7月豪雨の災害復旧について～球磨川に架かる橋梁の架替～

国土交通省九州地方整備局八代復興事務所 工務第二課長 管谷 滋志 氏

・南九州西回り自動車道(芦北出水道路)建設事業について

国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所 工務第二課長 橋本 和浩 氏

令和4年8月19日(金)

【現場研修】(集合(乗車) 8:20～) 08:40～16:10

八代グランドホテル 駐車場(8:40)出発

→ 令和2年7月豪雨災害の復旧事業

擁壁設置現場〔球磨村伊高瀬地区〕/球磨川護岸等現場〔球磨村神瀬地区・川内川〕

→ 昼食〔水俣市内〕

→ 南九州西回り自動車道(芦北出水道路)建設事業

熊本3号水俣川橋上部工(P4～A2)工事

→ JR新水俣駅(14:30)着後解散 → 熊本空港(16:10)着後解散

② 募 集 人 数 : 2 8 名 ※中型バス2台 ((有) 中九州観光)

※最少実施人数 24名

③ 旅 行 代 金 : 一般(非会員) 35,000円(税込み)

(研修料) 正会員・特別会員・賛助会員 32,000円(〃)

一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

研修料は、1～2日目の費用です。幹旋宿舎の宿泊料は含みません。

現場研修時の昼食代(1,320円、税込み)を含みます。なお、行程の都合上、全員の昼食を用意します。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。(アレルギーのある方はご相談下さい)

④ 申 込 方 法 : 申込書に必要事項を記入し、メールにて西鉄旅行(株)にお申込み下さい。

申込者数が募集定員以内の場合、参加できる旨をご通知します。

申込者数が募集定員を超えた場合、(一社)全日本建設技術協会にて選考しその結果をご通知します。

選考の通知は、7月29日頃を予定しています。

旅行代金(研修料)の振込みは、選考結果の通知後にお願いします。

<個人情報の取り扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に実地研修会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

⑤ 申 込 締 切 日 : 令和4年7月21日(木) 正午まで(必着)

(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

- ⑥ 申 込 先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail kensyu1@zenken.com
 申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328
- ⑦ 送 金 先：みずほ銀行 京橋支店 普通 1227472 ニシテツリョコウ（カブ）

- ⑧ 変更・取消し：申し込みの変更又は取消しが生じた場合、申込用紙に変更箇所がわかるように記入し、メールタイトルに「変更」又は「取消」と明記の上、⑥の申込先宛にメールで送付して下さい。なお、取消しの場合には、取消日に応じて下記の取消料が発生します。
 ※電話での変更・取消しは受付できません。

【取消料】

取 消 日	取 消 料
20日前～8日前	研修料の 20%
7日前 ～前々日	研修料の 30%
前日（8月17日）	研修料の 40%
当日（8月18日）	研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	研修料の100%

- ⑨ 添 乗 員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員と西鉄旅行（株）添乗員が同行します。

⑩ 新型コロナウイルス感染症への対応：

新型コロナウイルス感染症への対策として聴講及び現場研修を通常より少ない募集人数といたします。
 新型コロナウイルス感染拡大防止の対応（募集人数等）については、「令和4年度実地研修会（令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設）における新型コロナウイルス感染症への対応について」をご参照ください。

- ⑪ そ の 他：研修料の領収書は、入金を確認し、研修終了後に送付いたします。視察資料は当日聴講会場で、参加証は研修終了時にお渡しいたします。
 参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
 事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
 詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

- ⑫ 視 察 企 画：（一社）全日本建設技術協会 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル
 視察のお問合せ 事業課 戸村、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640
 MAIL kensyu@zenken.com

- ⑬ 旅 行 企 画 実 施：西鉄旅行（株）東京団体支店 東京都文京区本郷3-10-15 JFAハウス
 観光庁長官登録旅行業第579号 TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328
 （一社）日本旅行協会正会員 MAIL zenken@travel.nnr.co.jp

令和4年度実地研修会
(令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設)における
新型コロナウイルス感染症への対応について

令和 4年 6月16日
(一社) 全日本建設技術協会

このたびの令和4年度実地研修会(令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設)は、ソーシャルディスタンスに配慮した方法(会場収容人数90名のところ30名、中型バス乗車定員33名/台のところ14名/台×2班編成)として、新型コロナウイルス感染症における必要な対策を講じた上で実施することといたしました。

なお、今後の社会情勢等により、実施方法の変更や中止となる場合があります。
その場合には、本会ホームページにて発表するとともに各地方協会等へメールにてお知らせいたします。

令和4年度実地研修会(令和2年7月豪雨の災害復旧と南九州西回り自動車道の建設)に参加される方は、新型コロナウイルス感染予防にご協力下さい。

【実地研修会(全体)での感染予防対応等】

1. 会場等で検温を実施いたしますのでご協力をお願いします。体温が37.5度以上の場合は、参加をご遠慮いただくことをご了承ください。
2. マスクの着用をお願いします。なお、スタッフもマスク等を着用させていただきます。
3. 発熱や咳など体調不良の場合はご参加を見合わせてください。
4. 実地研修会終了後、14日以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、速やかに全建事務局までご連絡ください。感染者または濃厚接触者と分かった場合は、保健衛生局等への情報提供にご了承ください。保健衛生局等からの聞き取りなどへの協力および要請に対応していただきますようお願いいたします。

【聴講(会場)での感染予防対応等】

1. 受講者の間隔を十分に確保したゆとりのある座席配置を行います。
2. 当日の受付は、受講者の皆様と会場スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行えるようにいたします。
3. 講演中でも換気を行う場合がありますので、ご協力をお願いします。
4. 適宜、館内の消毒液や洗面所の液体石鹸等による手指消毒にもご協力ください。
5. ドアノブや使用機材等の消毒を行います。

【現場研修(バス等)での感染予防対応等】

1. バス車内・視察現場等では、参加者の間隔を確保したゆとりのある配席等を行います。
2. バス車内・視察現場等では、参加の皆様と参加スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行えるようにいたします。
3. バス車内は、外気換気モードによるエアコンの使用を基本とし、バス車内換気能力を参加者へご案内します。
4. バス乗降時には、消毒液を用意しますので手指の消毒のご協力をお願いします。
5. バス車内の手すりや使用機材等の消毒を行います。

幹旋宿泊のご案内

- ① 宿泊幹旋：参加者には八代市内のホテルを下記のとおり幹旋いたします。
宿泊代金につきましては、事前に西鉄旅行に全額お支払いください。
- ② 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、お申し込み下さい。
選考にもれた場合、宿泊申込みは自動的にキャンセルになります。
- ③ 申込先：西鉄旅行（株）東京団体支店 Mail kensyu1@zenken.com
申込のお問合せ 全建担当デスク TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328
(営業時間 9:30～18:00 休業日 土日祝)
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。
- ④ 取り消しについて：

宿泊日の3日前～	宿泊日前日	宿泊当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の20%	宿泊代金の50%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。

取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

⑤ 幹旋する宿舎名、宿泊料

令和4年8月18日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	幹旋人数	宿泊代金
八代グランドホテル 熊本県八代市旭中央通10-1 TEL: 0965-32-2111	シングル	15名	7,500円
ホテルウィングインターナショナル熊本八代 熊本県八代市旭中央通23-1 TEL: 0965-32-0711	シングル	15名	8,000円

※申込締切後、参加者が決定次第、西鉄旅行（株）より「宿泊案内」が送付されます。

禁煙ルームでの手配となります。

喫煙ルームをご希望の方は、申込書にご記入ください、ただし先着順となります。

【幹旋ホテル及び会場等の案内図】

